



令和2年度小林市立野尻小学校
校長室だより [R2.10.29(木)]



校長 児玉善彦 挨拶!!

▼早いもので、今年度も半分が経過しました。▼1学期最大の行事ともいえる運動会は、新型コロナウイルスの影響で制約の多い中での開催となりましたが、天候と保護者の皆さんの協力に恵まれ、計画どおり、安全に行うことができました。ありがとうございました。▼10月9日(金)は1学期の終業式、14日(水)は2学期の始業式でした。終業式では、2年生の川畑陽桜菜(ひおな)さん、4年生の東蘭加(らんか)さん、池上結月(ゆづき)さん。始業式では、3年生の水元大晴(たいせい)君、5年生の嶺石菜々(なな)さんが作文を発表してくれました。感心したことは、皆、的確かつ具体的に課題や目標をとらえていることです。取り組むことが明確になっているので、必ず成長につながると感じました。▼また、嶺石さんは、「授業中の積極性が足りない」という、どの学年にも、どの児童にも共通する課題を挙げてくれました。このことについては、私も、式中の話の中で取り上げ、皆で改善に取り組もうと促しました。▼5名の着眼点や意欲は、学校生活の節目にふさわしく、よい刺激となりました。

【児童の活躍】

「理科の自由研究地区審査会」で、次の児童が入賞しました。おめでとう!(^)

- 金賞 3年 水元 大晴(たいせい)君
…「風の力を使って船はどのくらいすすむか」
- 銀賞 5年 水元 景悟(けいご)君
…「種子はいろんな飲み物で発芽するのか実験」

※ 金賞も銀賞も、西諸県地区内で、各学年2名だけです。水元兄弟、大活躍です!

「読書感想文・読書感想画コンクール」で、次の児童が地区審査を通過し、県審査に進出しました。おめでとう!(^)

- 1年 椎屋 侑生(ゆうき)君
- 3年 永迫 颯汰(そうた)君
- 5年 水元 景悟(けいご)君
- 6年 淵上 真綺(まあや)さん

1学期の「多読賞」(校内)が決まりました。次の児童が各学年の1位です。おめでとう!(^)

- 1年 村脇 華(はな)さん
- 2年 山下 希苺(きい)さん
- 3年 永迫 颯汰(そうた)君
- 4年 山下 盟苺(めい)さん
- 5年 地福 珠奈(じゆな)さん
- 6年 永迫 侑樹(ゆうき)さん

※ 華さんは197冊も読んでいます!
全校では、一人平均78冊借りています!

「小林市健幸のまちづくりポスターコンクール」で、次の児童が入賞しました。おめでとう!(^)

- 優秀賞 4年 山下 魁童(かいどう)君

※ 作品は、10/31(土)~11/1(日)の期間、市役所3階総合政策部健康都市推進室に展示されます。

【稲刈り!】

▼10月20日(火)、東麓地区営農組合の皆さんやJAの皆さんにご指導いただき、3年生児童による稲刈りを行いました。まさに秋晴れ。最高の天気にも恵まれ、幼稚園や保育園の園児の加勢や応援も得ながら、貴重な体験ができました。当日は中別府会長も来てくださり「やっぱりこういう勉強は大事ですね!」と2人で話すことでした。次は、芋掘り~収穫感謝集会へと続きます。協力いただいた全ての皆様にお礼申し上げます。

【学習支援ボランティアの皆さん大活躍!】

▼毎日何名かずつ来校いただいていることについては機会ある毎にお伝えしていますが、9月からは施設の消毒作業も加勢いただいています。「毎日消毒すべき箇所」が国から具体的に示され、必要な消毒を職員が毎日行っている状況において、ボランティアの皆さんのご協力はとてありがたく、大変助かっています。▼現時点で、次のとおり来校いただいています。いつもありがとうございます。

月	火	水	木	金
3名	5名	2名	3名	4名

【寄付をいただきました!】

▼還暦を迎えられる野尻中学校卒業生の皆さんから寄付をいただきました。10月23日(金)に、卒業生を代表して、留野浩明さんと車地ひとみさんが来校してくださいました。子ども達のために、大切に、有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

●環境美化作業にはたくさんの皆さんにご協力いただき、当日参加できなかった方も、別日に作業してくださいました。ご多忙なか、また、お仕事等でお疲れのところ、ありがとうございました。

●学校のホームページを随時更新していますのでぜひご覧ください!

●教員生活33年目になりますが、途中、宮崎市教育委員会や宮崎県教育委員会などに、合わせて10年間勤務しました。この期間中に、延べにすると、本当に何百校も学校を訪問してきましたが、野尻小学校の子ども達の雰囲気のはきは屈折のレベルにあると断言できます。もちろん、課題がないわけではなく、個人差もありますが、よい子がすくすくと育っているということ、日々ありがたく実感しています。要因としては、まず、子ども自身がよく頑張っているということが挙げられます。何事においても、一生懸命に取り組もうとする意志が、行動や姿に表れています。そして、このような気質の子どもが育まれる背景として、地域や家庭自体がまさにそうであるということが挙げられると思っています。始業式の日には、こうした様子を褒めるとともに、「苦手でも頑張ること」「苦手な仲間の方まで頑張ること(お互いさま)」を心がけ、全体力を更に高めていこうと話しました。合言葉は「チーム野尻」です。11月6日(金)に行う研究公開も、野尻小学校の結束、児童の力、持ち味を発信するよい機会と考えています!ちなみに当日は、満を持して、学校のリーダー、自慢の6年生が算数の授業を披露します!!